

ハチに刺されないために

ハチは巣を守る防衛本能が非常に強いため、巣に刺激などがあると毒針で人などを刺したりします。またハチの種類によっては、巣を離れていても餌場になっている場所で刺す場合があります。したがって、ハチや巣に刺激などを与えない限り人を刺すことはありません。

* 巣を見つけたら

- ・ ハチの巣があった場合は近寄らず、巣を刺激したり、振動を与えないようにしましょう。また、巣がついている木の枝や、壁などにも振動を与えないようにしましょう。
- ・ ハチが餌をとっているところには近寄らないようにしましょう。また、ハチに直接触れたり、刺激を与えないようにしましょう。
- ・ ハチは、巣への刺激・振動だけでなく、大声や物音に対しても攻撃的になるので注意しましょう。
- ・ ハチが近づいてきた場合は、姿勢を低くして静かにその場から離れましょう。ハチを手で払おうとしたり、急に走って逃げようとすると思敵だと思い攻撃してきます。

* 家や車の中に入ってきたら

- ・ 家や車の中にハチが迷い込んできたら、叩き落そうとしたり、追いかけてりしなければ人を刺すことはありません。ハチは明るい方向に向かう習性があるので、明るい方の窓や戸を開けてハチが出て行くのを待ちましょう。

* 洗濯物にも注意しましょう

- ・ 戸外に干した洗濯物や布団を取り込んだ時に、その中に紛れ込んでいたハチに刺されることがありますので、家の中に取り込む前に点検しましょう。

* 刺されやすい色と身なり

- ・ ハチは黒に対して非常に攻撃的になりますので黒の着衣、またはヘアースプレー、香水などの化粧品の匂いにも反応しますので注意しましょう。

